都立高校入試問題分析

市進学院

国立の国語

配点　大問1　10点　大問2　10点　大問3　24点　大問4　36点　大問5　20点

2024年度試験問題　　目標点　70点

設問ごと分析

		出題内容	難易度	配点			出題内容	難易度	配点
大問1		**漢字の読み**			大問4		**論説文**		
	（1）	反物	A	2		問1	内容説明	A	4
	（2）	統轄	A	2		問2	内容説明（2つ）	B	4
	（3）	煩い	A	2		問3	内容説明	A	4
	（4）	万障	A	2		問4	内容説明	B	4
	（5）	片言隻語	B	2		問5	200字作文	C	12
大問2		**漢字の書き**				問6	内容説明	A	4
	（1）	フセイシュツ	A	2		問7	内容説明	B	4
	（2）	ツウテイ	B	2					
	（3）	モトデ	A	2	大問5		**現古融合文**		
	（4）	ジョハキュウ	B	2		問1	内容説明	B	4
	（5）	ウミセンヤマセン	A	2		問2	内容説明	A	4
大問3		**小説文**				問3	内容説明	A	4
	問1	心情説明	A	4		問4	内容説明	B	4
	問2	心情説明	A	4		問5	内容把握	C	4
	問3	心情説明	A	4					
	問4	心情説明	A	4					
	問5	心情説明	A	4					
	問6	表現把握（2つ）	B	4					

問題分析

1漢字の読み（5問）　2漢字の書き（5問）

3　小説文（約3100語）　4　論説文（約4100語）　5現古融合文（約2500語）

講評

昨年よりは解きやすくなった。50分の中で全問解くにはスピードが要される。

大問4（2）の時間の使い方がポイントとなる。

1,2　万障・序破急など語彙の幅を広げる練習が必要。

生きた言葉として使いこなす練習が必要。

3　川端裕人　「てのひらの中の宇宙」

問6　生徒が対話する形式で表現技法を問う問題。対話形式は増加しているので注意が必要。

4　河野哲也　「人は語り続けるとき、考えていない」

抜き出し問題　解答を予測して「言いかえの箇所」を探していく。

作文の題「唯一重要であるのは、新しさである」とあるが、筆者の主張を踏まえて、あなたが体験した「新しさ」の例を200字以内で書け。

5　久保田淳　「藤原俊成」

設問自体は平易。慣れることが重要。時間配分はしっかり考える必要あり。

国立の数学

配点　大問1　25点　大問2　25点　大問3　25点　大問4　25点

2024年度試験問題　　目標点　50点

設問ごと分析

		出題内容	難易度	配点			出題内容	難易度	配点
大問1		**小問集**			大問3		**平面図形**		
	問1	根号を含む計算	A	5		問1	円周角	A	7
	問2	連立方程式	A	5		問2	線分の長さが等しいことの証明	B	10
	問3	データの分布	C	5		問3	三角形が通過してできる図形の面積	C	8
	問4	確率	B	5					
	問5	作図	C	5					
					大問4		**空間図形**		
大問2		**関数**				問1	線分の長さ	B	7
	問1	比例手数	A	7		問2	点が動き得る部分の面積（記述）	C	10
	問2	直線の式	A	8		問3	点が動き得る部分の面積	E	8
	問3	点の座標（記述）	B	10					

問題分析

1　小問集+作図　2　関数　二次関数

3　平面図形　4　空間図形

講評

難問も多く昨年よりも、難しくなった。取るべき問題をしっかりとることが重要。

得点すべき問題　大問1　1・2・4　大問2　全て　大問3　1　大問4　1

1小問＝易しいと思いがちだが、今年であれば問3の中央値・平均値と問5の作図は、易しくはないので、ここで焦らないことが必要

2　関数の典型的な出題が多く、きっちり得点したい。

問3　座標を文字で置き、方程式に持ち込む典型的なパターン。

3　昨年に続き円がらみの平面図形からの出題。問3は、私立校入試ではよく出されるパターンだが、慣れていないと難しく感じる問題。

4　例年通り空間図形からの出題。今年の問2、問3は、条件を満たす点が作る図形の面積、体積を求める問題だが、どういう形になるのかのイメージも難しく難易度が高い。

国立の英語

配点　大問1　20点　大問2　40点　大問3　40点

2024年度試験問題　　目標点　55点

設問ごと分析

		出題内容	難易度	配点			出題内容	難易度	配点
大問1		**リスニング**			大問2	問7	適語補充	C	4
	問題A	対話文1　内容一致	A	4		問8	内容理解	C	4
		対話文2　内容一致	A	4		問9	内容把握	B	4
		対話文3　内容一致	A	4		問10	内容一致	C	4
	問題B	Q1　内容一致	A	4	大問3		**物語文読解**		
		Q2　内容一致記述	B	4		問1	適語句補充	A	4
						問2	語順整序	A	4
大問2		**対話文読解**				問3	書き換え	A	4
	問1	内容把握	A	4		問4	書き換え	B	4
	問2	語順整序	A	4		問5	内容把握	B	4
	問3	内容把握	B	4		問6	条件付き英作文	C	6
	問4	内容把握	C	4		問7	適語句補充	C	4
	問5	適文補充	B	4		問8	条件付き英作文	D	6
	問6	適語句補充	C	4		問9	内容一致	C	4

問題分析

1リスニング　2会話文

3　物語文　　長文の語数　計約2300語

講評

語数が大問2・3合わせて昨年より430語増えた。速読量が必要。

1　BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の付け忘れなどに注意。

2　象形文字や二進法を用いた暗号について

二進法のルール理解というような理系の内容が毎年出題。難易度は高い。

スピーディーに問題を処理する練習が必要

3　物語文　Ellenとホストファミリーについて

ホームステイしていた少女と受け入れていた家族の別れについて。

比較的読みやすい。意味の知らない単語は会話の流れから考える。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

2024目標点　英数国175+理社175＝350
目標内申　62/65

難易度の標記　A：易しい（全問正解したい）目安→正答率80%以上
B：標準（落とせない）目安→正答率79～60%
C：やや難問（合否を分ける問題）目安→正答率59～40%
D：難問（1問でも出来れば良し）目安→正答率39～11%
E：超難問（できなくても気にしない）目安→正答率10%以下